



し しん かい 志 真 会

滑川市議会議員

会報 2022
8月発行

まだまだ乗れる市長車を なぜ入替するのか!!

トヨタ自動車のホームページには、GO YOUR LUXURY のキャッチコピーが掲げられています。物価高で、一般の方の生活が大変な時に、市長車として相応しいでしょうか？

6月の会派代表質問にて、「カーボンニュートラルの実現に向けて」質問しました。



質問 カーボンニュートラルを唱えながら、なぜ市長専用車をアルファード・ハイブリッドにしたのか。

答弁 今回の市長車の更新は、一般的に利便性の高く乗り降りがしやすいワンボックスタイプで同車種を選定しました。電気とガソリンを併用するハイブリッド車とすることで、環境にも配慮したところです。

再質問 世の中、お父さんお母さんは、マイホームのローンを抱えながら小さい子どもを育て、子どもの送迎にミニバンがほしい、あるいは家族で旅行に行くのにアルファードに憧れます。ですが我慢して、身の丈にあったひとまわり小さいものを購入して生活していらっしゃいます。それがなぜ、滑川市はアルファードを買わなくてはならないのですか。その理由を伺います。

答弁 基本的に市長業務多寡において、当然、車の中でいろんな打ち合わせ等の書類を広げたり、ある程度の居住空間と作業空間が必要という中で、アルファードを設定させていただきました。

会派の考え 車検が切れる9月に間に合うよう、アルファードを選定しており、どうみても市長当選祝いにしか感じられません。我々は民間の感覚で予算を節減し削減した経費で市民サービスを増加させることが好ましいと考えます。

(質問および答弁は議事録から抜粋)

6月議会の予算は？

6月議会の補正額は4億3,423万5千円となり、大きなものは西地区コミュニティホール屋根改修工事へ2,950万円、豊かな農村づくり推進費2,390万円となります。市の財産に対する維持管理や新型コロナウイルス感染症の影響による水稲生産者、園芸農業者への支援として重要な予算を可決致しました。

竹原正人 議員



議会で質問した内容は？

6月議会は会派結成後の初めての議会であり、代表質問では、「滑川市の未来のために」という大項目の中、まず新しく就任された副市長並びに教育長へ決意を伺いました。また、デジタル化の推進について、デジタル化に対応できる市民の方、そうでない市民の方がいる現状を踏まえ、行政としてどのように対応していくのか課題を質問しました。また、原油価格・物価高騰に対する国の支援に加えて、独自に市の財源を上乗せをし、本当に困っている業種・業界への支援をすべきと訴えましたが、良い答弁を得られませんでした。今後も粘り強く是々非々で当局と議論してまいります。

最近まっているものは

年齢を重ねるごとにNHK鑑賞を楽しんでいます。

大浦豊貴 議員



議会で質問した内容は？

6月議会では、9つの項目に分け質問しました。大枠のテーマとして、国・県からの補助金や事業に対する効率的な活用による効果の向上。市単独予算執行の目的に対する予算額の整合性についてです。

今定例会においてはいくつかの研修や会議開催・国県が推進する事業（地域おこし協力隊/空き家体験）・公共工事に関する補正予算案が提出されました。

SDGs推進では市民や企業とのパートナー登録による連携した普及の促進、公共工事・施設に関する維持管理体制の強化など、市民生活向上へつながるよう提案しました。

最近まっているものは

観賞用の花木・観葉植物を育てることや育てた植物を使って家庭空間を装飾すること。

谷崎潤一 議員



議会で質問した内容は？

6月議会では、3月議会の一般質問に引き続き、新幹線遠足の事業復活を再度要望しました。令和4年度より朝日町・南砺市で導入されている土曜日・日曜日の地域連携部活動推進事業について、本市の今後の取組みを質問しました。備蓄庫の備蓄品目にSDGsを意識し近年注目されつつある備蓄燃料にモミガライトを提案しました。また市道滑川・富山線の補修計画等を質問しました。

前向きな返答もありましたが良い返答を頂けなかった質問もあり、残念でした。引き続き、滑川市にお住いの皆さまの生活に寄り添った質問を続けてまいります。

最近ハマっているものは

県PTA役員をしながら全国的な社会問題でもある不登校問題を今後ライフワークとして取り組んでまいりたいと思っています。

吉森真人 議員



議会で質問した内容は？

6月議会では、SDGs 未来都市選定やDX推進の方針を聞きましたが、どれもこれも今からスタートということで中身が定まっていないものでありました。コンビニにおける住民票等の交付においては、他市より遅れているため、本年度中に国からの交付金が支給されるという理由で導入すると答弁でした。導入が遅れているのであれば他市町村の実態や市民の意見を確認し、またこの先のマイナンバーカードの在り方など多方面から考えて導入に踏み込むべきだったと思います。何も下調べせず目標もないまま導入に踏み切ったことに関しては市民の税金を無駄にすると感じ、原案に反対しました。

既に水野市長の掲げるマニフェストのスケジュールは遅れている状態です。私たちがこれからより良い方向へと提案できればと思います。

最近ハマっているものは

大相撲の観戦が大好きで、毎場所気になってみえています。頑張れ朝乃山!!

安達真隆 議員



議会で質問した内容は？

6月議会では、滑川蒲鉾跡地について質問しました。漁港近くには県水産研究所があります。その協力を得て、富山県内ではまだやっていないウニの畜養を試験的にできないかを提案しました。これは跡地を利用して、浜の活力再生プランの事業につながります。

DX推進について、地区公民館に市役所と連動したパソコンやタブレットを配布してはどうか。中山間地の高齢者なども地区公民館にパソコンやタブレットを置くことで誰もが、DX化に参加できるようにならないか問いました。前回質問したケヤキ伐採については、4月に発生した強風により滑川中央線のケヤキが倒伏する事態になり、緊急点検したところ危険なケヤキが18本見つかって伐採の対象となり、このことから今後も剪定や間引きについて管理が必要であることを確認しました。

最近ハマっているものは

TikTok を見ること。

青山幸生 議員



議会で質問した内容は？

6月議会では、DX推進本部の設置において外部人材の適性を確認しました。この外部人材は、滑川市のデジタル化業務効率化において重要な役割であるCDO補佐官になります。また各種サービスを受けるために要するマイナンバーカードの普及率向上の取組みおよび普及促進のアイデアを提案致しました。今後も市のDX化、子ども達への教育ではICT化が必須です。滑川市の未来のために様々な面で後押ししたいと考えています。

水野市長就任後に見かけなくなったイメージアップキャラクターキラリンとピッカについて、今後の方針とより愛されるキャラクターになるよう物語性をさらに充実するよう要望しました。

最近ハマっているものは

海岸の散歩。大海原を見ているとやる気がでます!